

# ちゅんちゅんぴよぴよ

はにゆうしりつとしょかん

### 「たまごをこんこん」

あかま あきこ // 作・絵 ひさかたチャイルド E/タ

こんこんこん、出でおいで。たまごが半分は切られたページをめくると、ひよこちゃん、へびちゃん、かめちゃんが出てきたよ。3匹はどこに行くのかな？



### 「こけこっこー」

林 木林 // 作 鈴木出版 E/コ

朝、にわとりくんが「こけこっこー」と、みんなを起こすのが、ほかの鳥たちにはうらやましくてしかたない。鳥たちはにわとりくんの真似をして鳴いてみるが…。



### 「おんどりあるくよ」

リチャード スキャリー // さく 好学社 E/オ

おんどりあるくよ、どうどうと。ひよこもあるくよ、まねをして。かもはよちよち、がちょうはふりふり、おしりをふってあるくよ。



### 「そらとぶアヒル」

内田 麟太郎 // ぶん 童心社 E/ソ

「とべないトリなんか、トリじゃないわ」ハトにからかわれて、アヒルはしょげたが…。とんだ、とんだ、とべないアヒルが空をとんだ！ゾウもゴリラも空をとんだ！



### 「はるですよふくろうおばさん」

長 新太 // 作・絵 講談社 E/ハ

森の冬。ふくろうおばさんは寒がりだからセーターを編む。それでも寒いので大きな袋を編んで木にかぶせた。でもまだ寒いので、もっと大きな袋を編んで…。



### 「とんでやすんでかんがえて…」

五味太郎 // 作 偕成社 E/ト

ことりさんはちよっと飛んで、ちよっと休み、木の実を食べたら、またちよっと飛んで、すこしずつ進んでいきます。でも、突然大きな海が！ことりさんは…。



### 「おんちのイゴール」

きたむら さとし // 文・絵 小峰書店 E/オ

鳥のイゴールは音楽が大好き。それなのに、おんちとみんなに笑われてしまいます。歌が上手になるように、イゴールは一生懸命に練習をしますが…。



わかるかな？ アヒル、きつぎ、ペリカンなど、動物のくちばしをクローズアップし、想像させる絵本。

### 「くちばしだーれ？」

穂高 順也 // 作 岩崎書店 E/ク

いろいろなかたちのくちばし。だれのくちばしか、わかるかな？ アヒル、きつぎ、ペリカンなど、動物のくちばしをクローズアップし、想像させる絵本。



### 「ぼく、いってくる！」

マチュー モデ // 作 光村教育図書 E/ボ

「ぼく、いってくる！」ことりのぼうやが一大決心。そんなぼうやに、ママやパパたちはいろいろなものを貸してくれます。ぼうやが向かった先は…。



### 「シジュウカラからシジュウカラ」

きこえてくるよ、とりのこえ

重原 美智子 // 作 岩崎書店 E/シ

ジュクジュクニーン、聞こえてくるのはシジュウカラ。キーロロロ、きいろい声のヒヨドリ。チーチーチュルチュル、メジロの声。



### 「ことりのメルおっこちる」

コーリー R.テイバー // さく 化学同人 E/コ

わたし、とんでみる！ことりのメルはそう決めると、木の枝からジャンプして、くるっと宙返り。まっさかさまに落ちて、なんと水の中に。



### 「チュンタのあしあと」

おくはら ゆめ // 作 あかね書房 E/チ

すずめのチュンタは、ウメコさんが気になってしかたがありません。だって、いつもチュンタを見てるから。ある日、チュンタは少しウメコさんに近づいてみました…。



### 「ツバメのたび5000キロのかなたから」

鈴木 まもる // 作・絵 偕成社 E/ツ

南の島から飛び立ったツバメ。冷たい風に乗って、朝の光に向かって、雨の中も飛び続ける。海を越え、たどり着いたのは…。



### 「トムとことり」

パトリック レンツ // 作 主婦の友社 E/ト

大事に育てていた小鳥は、鳥かこの中でどんどん弱っていく。真の友情とは？ 真の思いやりとは？ トムは涙とひきかえに、たいせつなものを手にいれた…。

